

分野：⑥地質

地形から学ぶ久喜の歴史発掘講座

環境アドバイザー

篠原 吉則

対象 一般

所要時間  90分

場所 久喜市ふれあいセンター

実施時期 令和3年6月24日

概要

埼玉東部の久喜は、新田開発が行われ、地場産業として酒造りが形成しました。この大地の成り立ちを学ぶことにより、地域を調べる楽しみを発見します。

プログラムの
ねらい

- 酒造りに適した久喜の地下水形成の最新研究を紹介
- 加須低地の地質と断層について知識を深める

プログラムの内容

1 久喜の酒造業（30分）

江戸時代、北関東に分布する酒造りに適した地下水を利用し近江商人たちが酒造業を始めた。

2 地下水の形成史（30分）

- 北埼玉の浄水場井戸水の成分から地質について最新研究結果を紹介

3 綾瀬川断層と久喜断層（30分）

- 埼玉平野断層調査の最新研究結果を紹介。
C級活断層で地震可能性は低い



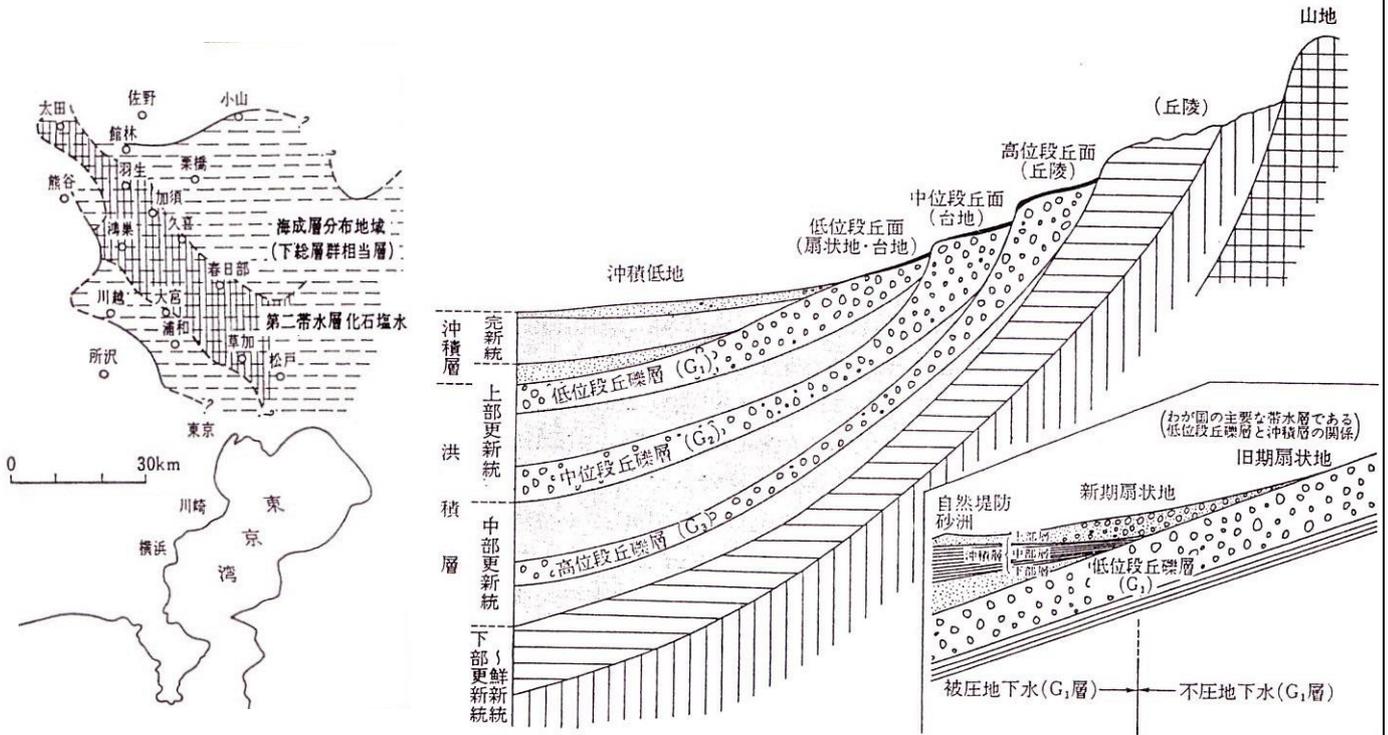
受講者の反応

酒造業の歴史について、過去の知見を教えていただいた。

環境学習の様子（写真）

• 地下に化石海水がある久喜は扇状地の末端

地下水マップ(埼玉・群馬地域) 1994 国土庁土地局



• 綾瀬川断層が2万年前の海水を浮上させた

関東平野中央部の地下地質情報とその応用

